第5章

通信とインターネット機能を使いこなす

通信とインターネット機能について

通信モードには、ダイレクト送信やメール送信だけでなく、メールの受信や返信、転送機能などが用意されています。また、再生モードのJOB Navi.機能には、ホームページに画像を送信するFTPアップロードの機能が用意されています。ここでは、これらの機能を活用する方法について説明します。

機能の種類

通信とインターネット機能には、次の3種類があります。下の表を参考に、目的にあった機能を活用してください。それぞれの機能の詳細については、後の項で説明します。

機能	インターネット		通信
	メール	FTPアップロード	ダイレクト送信
機能の種類	送信/受信	送信	送信
送信できるファイル	静止画ファイル 文字ファイル 音声ファイル 動画ファイル 関連ファイル※1	HTMLファイル※2 ＋ 埋め込まれたファイル※3	静止画ファイル 文字ファイル 音声ファイル 動画ファイル 関連ファイル※1

※1 音声付き静止画／文字撮影で記録された音声ファイルや、静止画や文字ファイルに追加したアフレコ (.WAV)ファイルのことです。
※2 本カメラで作成したHTMLファイルです。
※3 静止画、文字、音声、動画ファイルです。関連ファイルは含みません。

重要

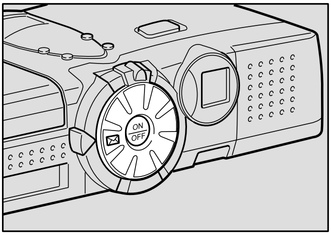
・各機能を利用する前に、通信設定が行われていること、カメラに通信機器が正しく接続されていることを確認してください。
→P.17「通信の設定をする」P.55「通信機器を接続する」

メールを使う

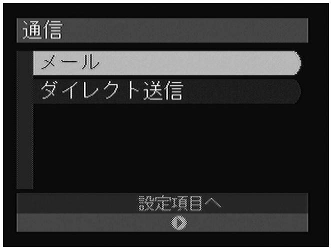
ここでは、メールの送信や受信などの機能について説明します。

メールメニューを表示する

❶ モードダイヤルを［✉］（通信）に合わせます。



通信メニューが表示されます。



❷［メール］を選び、▶ボタンを押します。

メールメニューが表示されます。
このメニューで各機能を選び、メールの送信や受信を行います。詳しくは、次の項から説明していきます。



- **メールを作成する→ P.82**
- **メールを送信する→ P.84**
- **受信メールを確認する→ P.85**
- **メールを返信 / 転送する→ P.88**
- **メールを再送信する→ P.90**

5
通信とインターネット機能を使いこなす

メールを作成する

新しくメールを作成します。

❶ **メールメニューで［送信］を選び、▶ボタンを押します。**
メール画面が表示されます。



❷ **［TO:］を選び▶ボタンを押して、宛先を設定します。**
必要に応じて、［CC:］を設定します。

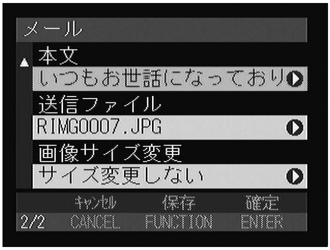


参照 ・P.74「アドレス帳を使って宛先を設定する」

❸ **［タイトル］を選び▶ボタンを押して、タイトルを設定します。**

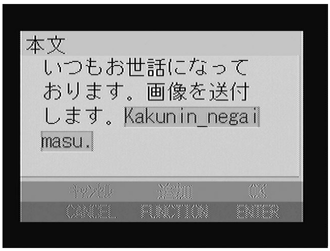
参照 ・P.75「定型文を使ってタイトルを設定する」

❹ **▼ボタンを押して、次画面を表示します。**



❺ **［本文］を選び▶ボタンを押して、本文を入力します。**

参照 ・P.76「定型文を使って本文を設定する」



補足 ・メールにファイルを添付することもできます。→P.83「添付ファイルを選択する」
・作成途中のメールはドラフトとして送信簿に保存されます。ドラフトは、後で編集したり送信することができます。→P.90「メールを再送信する」
・送信メールにファイルを添付しドラフトとして保存した場合、添付ファイルは保存されません。

これでメールが作成できました。

■添付ファイルを選択する

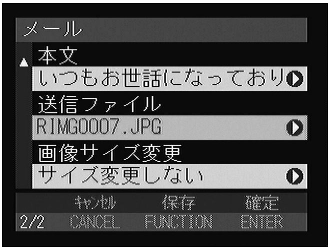
メールに画像ファイルなどを添付して送るときに、送信するファイルを選択します。

❶ 送信するファイルが内蔵メモリー（IN）に記録されていることを確認します。

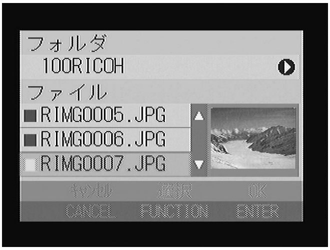
重要

・通信中は、カードスロットが通信用CFカードで使われることになります。したがってカードに記録されたファイルを送信することはできません。この場合は、ファイルを内蔵メモリーに記録（またはコピー）するようにしてください。

❷ メール画面で［送信ファイル］を選び、▶ボタンを押します。



❸ 添付するファイルを選びます。



●添付ファイルを追加する

▶ボタンを押して、選択するファイルが保存されているフォルダーを選びます。

［ファイル］から追加したいファイルを選んだ後、FUNCTION ボタンを押します。
送信の対象になっている画像は、ファイル名左側の■が緑色になります。この手順を繰り返すと、複数のファイルを選択できます。

●添付ファイルの選択を解除する

［ファイル］から選択解除したいファイルを選んだ後、FUNCTIONボタンを押し、ファイル名左側の■をグレーにします。

補足

［ファイル］でファイルを選ぶと、ファイルのサムネイルが右側に表示されます。サムネイルを確認しながら追加してください。

参照

・P.64「送信できる画像枚数の目安」

❹ ENTER ボタンを押します。

設定が完了し、もとの画面に戻ります。

メールを送信する

作成したメールを送信します。送信する前に、もう一度、宛先や本文に間違いがないか確認してください。

❶ 必要に応じて、画像サイズを変更します。

参照 ・P.47「画像サイズを設定する」

❷ ENTER ボタンを押します。

補足 ・作成途中のメールを一時的に保存する場合は、FUNCTION ボタンを押します。メールは送信されずにドラフトとして送信簿に保存されます。ドラフトは後で編集したり送信することができます。→P.90「メールを再送信する」

❸ ダイヤルアップ先を変更するときは、［ダイヤルアップ先］を選び、▶ボタンを押します。



参照 ・P.46「ダイヤルアップ接続先を選択する」

補足 ・この画面で表示される「送信予想時間」は目安であり、実際の送信時間は回線やサーバーの状態により変わります。
・LAN 接続のときは、「ダイヤルアップ先」に「LAN」と表示されます。

重要 ・ファイルのサイズが処理用のメモリーサイズを超えると、エラーメッセージが表示されます。このような場合は、メッセージにしたがって処理を行ってください。→P.111「エラーメッセージが表示されたときは」

❹ ENTER ボタンを押します。

インターネットへの接続が開始され、メールが送信されます。



補足 ・LAN 接続の場合、この画面は表示されません。
・受信メールがある場合は、メールが自動的に受信されます。
→ P.85「受信メールを確認する」

メールの送受信が終了すると、接続は自動的に切断され、メールメニューに戻ります。

補足 ・送信済みのメールは送信簿に保存されます。このメールをもう一度送信することもできます。また、送信できなかったメールも送信簿に保存され、未送信メールになります。このメールもあとで送信することができます。→ P.90「メールを再送信する」

受信メールを確認する

メールを受信したり、受信メールの内容を確認する方法について説明します。

■受信済みのメールを確認する（受信簿）

通常、メールの送信時にメールの受信も自動的に行われます。ここでは、すでに受信したメールの内容を確認します。

❶ メールメニューで［受信簿］を選び、▶ボタンを押します。

受信メール一覧が表示されます。



❷ 受信メール一覧で、受信したメールを確認します。



●まだ読んでいないメールの場合（未読メール）

緑色の■が表示されます。

●すでに読み終わったメールの場合

□が表示されます。

●メールにファイルが添付されている場合

マークが表示されます。

補足 ・一覧の右側には日付が表示されます。送信日が当日の場合は、時間が表示されます。
・受信メール一覧から削除したいメールを選び ボタンを押すと、メールを削除できます。

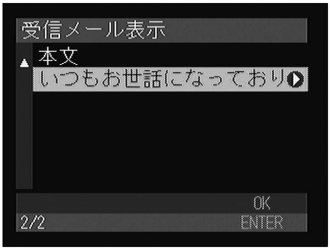
❸ 受信メール一覧から確認したいメールを選び、▶ボタンを押します。

メールの内容が表示されます。

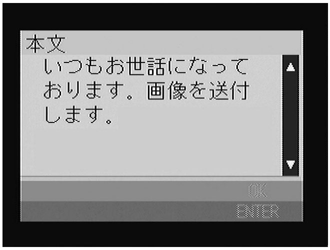


❹ ▼ボタンを押して、次画面を表示します。

❺［本文］を選び、▶ボタンを押します。



❻ ▲や▼ ボタンを使って、本文を確認します。



補足 ・HTMLファイルを受信した場合には、本文の一部が添付ファイルとして受信されることがあります。

❼ 本文を確認したら、ENTERボタンを押します。

❽ 再度、ENTER ボタンを押します。

受信メール一覧に戻ります。

■メールを受信してから確認する（受信確認）

メールを受信し、受信後にメールを確認します。

補足 ・「受信メール取得最大サイズ」で設定したサイズ以上のメールは受信できません。→ P.34「メール環境を設定する」

❶ **メールメニューで［受信確認］を選び、⊳ボタンを押します。**



❷ **ダイヤルアップ先を確認し、ENTERボタンを押します。**



補足 ・LAN接続の場合、この画面は表示されません。

メールが受信されます。受信が終了すると、受信メールがある場合は受信メール一覧に、ない場合はメールメニューに戻ります。

受信メールの確認のしかたは、「受信済みのメールを確認する」の手順❷・❸（→ P.85）と同じです。

■添付ファイルを保存する

受信メールに画像などのファイルが添付されている場合は、カメラのメディア（内蔵メモリーやカード）に保存します。保存したファイルは、再生モードに切り替えて確認することができます。

❶ **受信メールを表示します。**

メールの内容が表示されます。



参照 ・P.85「受信済みのメールを確認する」

❷ **［添付］を選び、⊳ボタンを押します。**

添付ファイルの一覧が表示されます。



補足 ・一覧でファイルを選ぶと、ファイルのサムネイルが右側に表示されます。

❸ **保存したい添付ファイルを選び、FUNCTIONボタンを押します。**

❹ **ENTERボタンを押します。**

保存先選択の画面が表示されます。

❺ **保存先を選びENTERボタンを押します。**

添付ファイルが保存されます。



❻ **ENTERボタンを押します。**

手順❶の画面に戻ります。

重要

・カードスロットに通信用CFカードが入っている場合、カードに保存はできません。

補足

・添付ファイルは、[101DOWNL]のような[数字DOWNL]フォルダに保存されます。また、ファイルは次のようなファイル名に変わります。数字の大きいファイルが最新のファイルです。
音声ファイル：RSOU0001 ～ RSOU9999
動画ファイル：RMOV0001 ～ RMOV9999
画像およびその他のファイル：RIMG0001 ～ RIMG9999
・カメラの設定で「連番No.」がONの場合は、R0010001 ～ R9999999 というファイル名になります。
・関連ファイルがある場合は、それぞれ別のファイルとして保存されます。
・再生できるファイルについては、カメラ編「カメラで再生できるデータについて」をご覧ください。

メールを返信 / 転送する

受信したメールに対して、返信や転送をする機能について説明します。

❶ **メールメニューで［受信簿］を選び、▶ボタンを押します。**

受信メール一覧が表示されます。



❷ **受信メール一覧から返信 / 転送したいメールを選び、ENTERボタンを押します。**

返信のサブメニューが表示されます。

❸ 返信方法を選び、ENTERボタンを押します。



●［全員に返信］を選んだとき
送信してきた人とCC:で指定されてきた人全員にメールが返信されます。

●［返信］を選んだとき
送信してきた人ひとりだけにメールが返信されます。

●［転送］を選んだとき
指定した送信先にメールが転送されます。

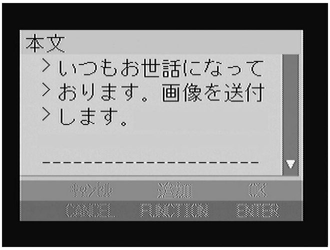
●［アドレス帳に追加］を選んだとき
送信元のアドレスがアドレス帳に登録されます。

> コラム
> **返信と転送について**
> 返信は、送信してきた人に返事を書くときに使います。一般的に、受信メールを流用してコメントを加えた形で送ります。
> 転送は、送信してきた人以外の人に、そのままの内容を送るときに使います。受信メールにコメントを加えることもできます。

新しいメールが表示されます。



●返信の場合
［TO:］に送信先のアドレスが自動的に加えられます。
［タイトル］に、「RE:」が加えられます。
［本文］には、もとのメールに引用符「>」がついた文章が表示されます。



●転送の場合
［タイトル］には、自動的に「FW:」が加えられます。

❹ 必要に応じて、タイトルや本文を変更します。

❺ ENTER ボタンを押し、メールを送信します。

参照 ・P.84「メールを送信する」

メールを再送信する（送信簿）

未送信メールやすでに送信済みのメール、ドラフトは、送信簿に保存されます。ここでは、これらのメールを送信または再送信する方法について説明します。

■送信メールを確認する

送信簿に保存されているメールの内容を確認します。ここでは、メールの内容を確認するだけで、編集することはできません。

❶ メールメニューで［送信簿］を選び、▶ボタンを押します。

送信リストが表示されます。



❷ 送信リストで、メールを確認します。



●未送信メールの場合

送信エラーのために送信できなかったメールには、赤色の■が表示されます。

●すでに送信済みのメールの場合

□が表示されます。

●ドラフトの場合

緑色の■が表示されます。

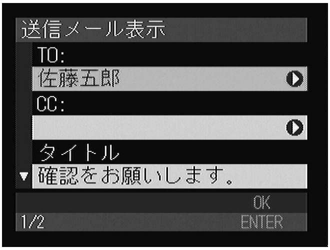
●メールにファイルが添付されている場合

マークが表示されます。

補足
・一覧の右側には日付が表示されます。送信日が当日の場合は、時間が表示されます。
・送信リストから削除したいメールを選び ボタンを押すと、メールを削除できます。

❸ 送信リストから確認したいメールを選び、▶ボタンを押します。

メールの内容が表示されます。



❹ **メールの内容を確認します。**

❺ **メールを確認したら、ENTERボタンを押します。**
送信リストに戻ります。

■未送信メールやドラフトを送信する

送信簿に保存されているメールを送信します。メールは送信する前に編集することができます。

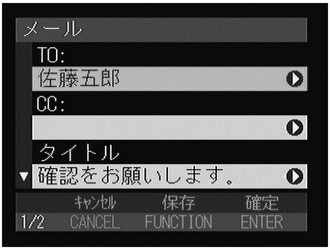
❶ **メールメニューで［送信簿］を選び、▶ボタンを押します。**
送信リストが表示されます。

❷ **送信リストから送信したいメールを選び、ENTER ボタンを押します。**
メールの内容が表示されます。



❸ **メールの内容を確認し、必要に応じてメールの内容を変更します。**

❹ **ENTERボタンを押し、メールを送信します。**



参照 ・P.84「メールを送信する」

補足 ・おなじような手順で、すでに送信したメールを再送信することもできます。

ダイレクト送信を使う

ここでは、ダイレクト送信を使って、サーバーにファイルを送信する機能について説明します。

重要

・ダイレクト送信を使う前に、あらかじめ受信側のコンピューターで、いくつかの設定を行い、待機状態にしておく必要があります。→パソコンとの連携編　第7章「ダイレクト送信の受信側を設定する」

送信の設定をする

サーバーにファイルを送信します。

❶ 送信するファイルが内蔵メモリー（IN）に記録されていることを確認します。

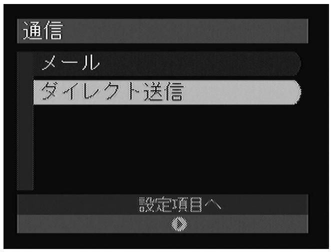
重要

・通信中は、カードスロットが通信用CFカードで使われることになります。したがってカードに記録されたファイルを送信することはできません。この場合は、ファイルを内蔵メモリーに記録（またはコピー）するようにしてください。

❷ モードダイヤルを［✉］に合わせます。

通信メニューが表示されます。

❸［ダイレクト送信］を選び、▶ボタンを押します。



❹ 送信するファイルを選びます。

・送信するファイルを選択する→ P.93



❺ ⊽ボタンを押して、次画面を表示します。

❻ 関連ファイルを送信するかどうかを設定します。



「関連ファイルも送信」を「する」にすると、画像に加えられたアフレコ（音声メモ）も一緒に送信できます。

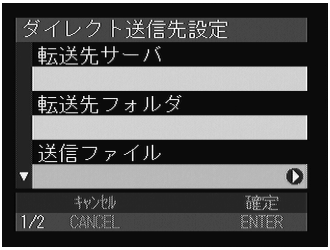
参照 ・カメラ編「ファイルに音声メモを加える（アフレコ）」

❼ 画像サイズを選びます。

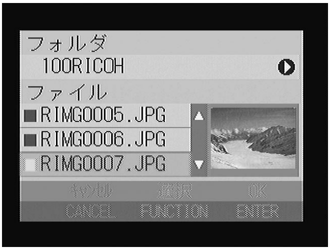
参照 ・P.47「画像サイズを設定する」

■送信するファイルを選択する

❶ ［送信ファイル］を選び、▶ボタンを押します。



❷ 送信するファイルを選びます。



●送信ファイルを追加する

▶ボタンを押して、選択するファイルが保存されているフォルダーを選びます。

［ファイル］から追加したいファイルを選んだ後、FUNCTION ボタンを押します。
送信の対象になっている画像は、ファイル名左側の■が緑色になります。この手順を繰り返すと、複数のファイルを選択できます。

●送信ファイルの選択を解除する

［ファイル］から選択解除したいファイルを選んだ後、FUNCTIONボタンを押し、ファイル名左側の■をグレーにします。

補足 ・［ファイル］でファイルを選ぶと、ファイルのサムネイルが右側に表示されます。サムネイルを確認しながら追加してください。

❸ ENTER ボタンを押します。

設定が完了し、もとの画面に戻ります。

ファイルを送信する

接続時の条件を確認し、ファイルを送信します。

❶ ENTER ボタンを押します。

❷ ダイヤルアップ先を変更するときは、［ダイヤルアップ先］を選び、▶ボタンを押します。



参照 ・P.46「ダイヤルアップ接続先を選択する」

補足 ・この画面で表示される「送信予想時間」は目安であり、実際の送信時間は回線やサーバーの状態により変わります。
・LAN 接続のときは、「ダイヤルアップ先」に「LAN」と表示されます。

❸ ENTER ボタンを押します。

接続が開始され、進行状況が表示されます。

補足 ・LAN 接続のとき、この画面は表示されません。



送信が終了すると、接続は自動的に切断され、通信メニューに戻ります。

参照 ・P.72「画像を送信する」

HTML ファイルをアップロードする

ここでは、HTML ファイルを作成して、ホームページにアップロード（送信）する機能について説明します。操作は次のような流れで行います。

HTMLテンプレートをパソコンからカメラに送る



付属のCD-ROMに入っているHTMLテンプレートをカメラに取り込みます。

参照 ・P.97「HTMLテンプレートをパソコンからカメラに送る」

↓

HTMLファイルを作成/保存する

取り込んだHTMLテンプレートを使って、HTMLファイルを作成し、保存します。

参照 ・P.99「HTMLファイルを作成する」

↓

HTMLファイルをアップロードする

作成したHTMLファイルをアップロードします。

参照 ・P.102「HTMLファイルをアップロードする」

↓

アップロードしたHTMLファイルを確認する

アップロードしたHTMLファイルを、パソコンのブラウザを使って確認します。

HTMLテンプレートの確認をするときは

HTMLテンプレートをパソコンで見る



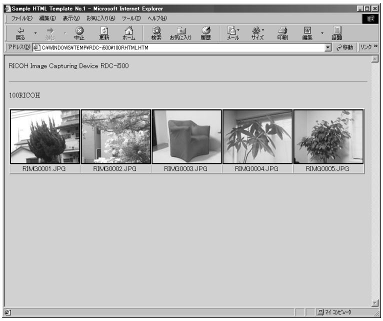
カメラのメディアに入っているHTMLテンプレートを、パソコンで確認したり削除したりします。

参照 ・P.104「HTMLテンプレートの一覧を表示する」
・P.106「HTMLテンプレートを確認する」
・P.107「HTMLテンプレートを削除する」

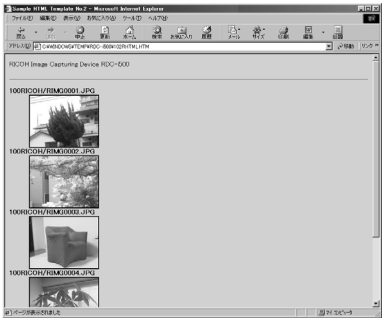
HTMLテンプレートについて

撮影した画像をホームページに掲載するには、HTMLファイルを作成します。このHTMLファイルを作成するときのベースになるのがHTMLテンプレートです。

本製品に付属のCD-ROMには、次のようなHTMLテンプレートが用意されています（実際には画像は入っていません）。これらのHTMLテンプレートをカメラに転送して、HTMLファイルを作成します。



Template1を使った例



Template2を使った例

コラム

新しいHTMLテンプレートを作る / 使う

CD-ROMに用意されているHTMLテンプレート以外に、全く新しいHTMLテンプレートを作ったり、すでにあるHTMLテンプレートを編集して利用することもできます。

この場合には、HTML（ホームページのレイアウトなどをするための言語）をある程度理解することが必要です。また、効率的にHTMLテンプレートを編集するためには、HTML編集用のアプリケーションソフトもあった方が良いでしょう。

付属のCD-ROMの「Readme」をご覧になり（［Templates］フォルダーの［html］フォルダーに入っています）、HTMLファイルの作り方や特殊なコマンドについて理解していただいた後、HTMLテンプレートを作成してください。その後、「HTMLテンプレートをパソコンからカメラに送る」(P.97）の手順にしたがって、作成したHTMLテンプレートをカメラに転送します。

HTML テンプレートをパソコンからカメラに送る

付属の CD-ROM に保存されている HTML テンプレートファイルを読み込み、カメラのメディアに転送します。

❶ カメラとパソコンが正しく接続されていること、カメラの電源が入っていること、カメラのモードダイヤルが［ ］になっていることを確認します。

補足 ・HTMLテンプレートを利用するには、ご使用のパソコンの環境を整える必要があります。パソコンの詳しい操作手順については、パソコンとの連携編　第１章「準備する」をご覧ください。

❷ 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

❸ パソコン側でブラウザを起動してIPアドレスを入力し、カメラのトップページを表示させせます。

参照 ・パソコンとの連携編「ブラウザでカメラのページを開く」

❹［JOB Navi.］をクリックします。



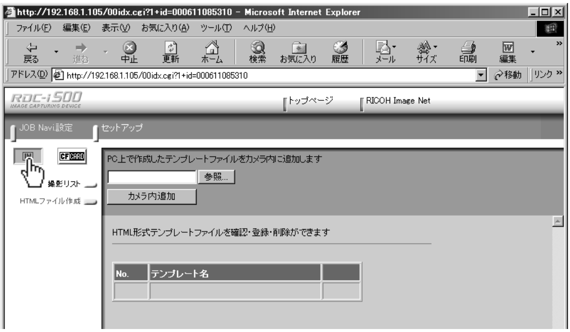
撮影リストの一覧が表示されます。

❺［HTML ファイル作成］をクリックします。

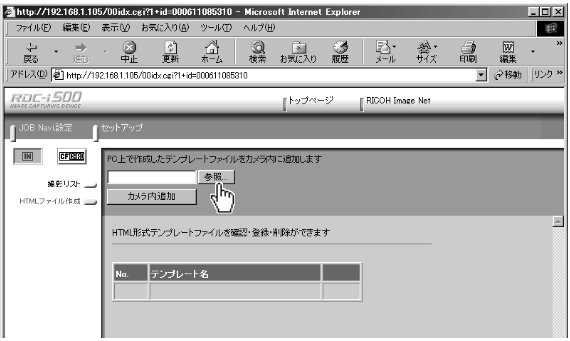


❻ **HTML テンプレートの転送先メディアを選びます。**

［IN］または［CFCARD］をクリックします。



❼ **［参照］をクリックします。**

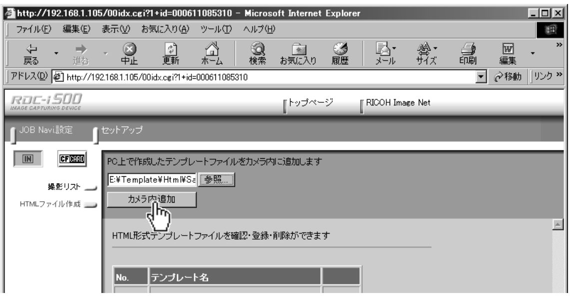


HTMLテンプレートのファイルを選択するダイアログボックスが表示されます。

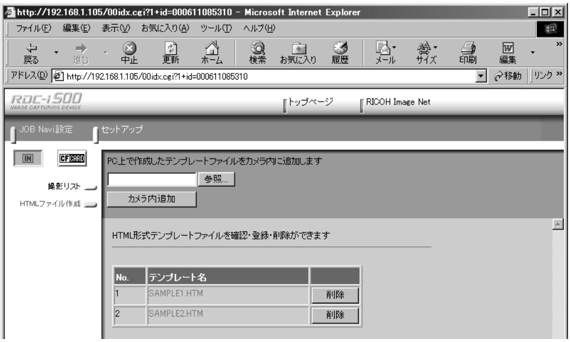
❽ **読み込みたいファイルのある場所を指定し、そのファイルを選択した後、［開く］をクリックします。**

HTML テンプレートは、CD-ROM の［Templates］フォルダーの［html］フォルダーに入っています。

❾ **［カメラ内追加］をクリックします。**



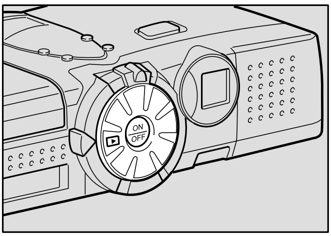
選択したHTMLテンプレートがカメラのメディアに転送されます。別のHTMLテンプレートを転送する場合は、手順❼〜❾を繰り返します。



HTMLファイルを作成する

撮影した画像ファイルをHTMLテンプレートに埋め込み、HTMLファイルを作成します。ここで作成したHTMLファイルはホームページに直接アップロードすることができます。

重要
・通信中は、カードスロットが通信用CFカードで使われることになります。したがってカードに記録されたHTMLファイルを送信することはできません。また、HTMLファイルは、埋め込む画像と同じメディア内に保存されます。そのため、埋め込む画像を内蔵メモリーに保存（またはコピー）してから、HTMLファイルを作成することをおすすめします。



❶ モードダイヤルを［▶］に合わせます。

❷ CARD/IN ボタンで、埋め込むファイルが保存されている記録元（CF CARD・IN）を選びます。

補足 ・カードスロットに通信カードが入っているときは、記録元の選択はできません。

❸ FOLDERボタンを押し、必要に応じて、ファイルが記録されているフォルダーを選びます。

参照 ・カメラ編「フォルダーを選択する」

5

通信とインターネット機能を使いこなす

❹ **HTMLファイルに埋め込みたいファイルを表示し、チェックボックス□を緑色▣にします。**



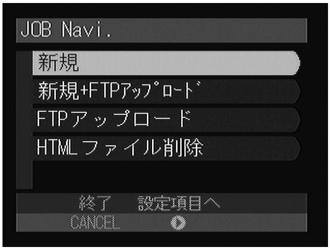
複数のファイルを選択するときは、ファイルを切り替え、この手順を繰り返します。

●サムネイル表示のとき
ファイルのチェックボックス□を 緑色▣にします。複数のファイルを選択できます。

補足 ・□を チェックしていない場合、1 枚表示のときは現在表示しているファイルが、サムネイル表示のときは選択ファイルが対象になります。

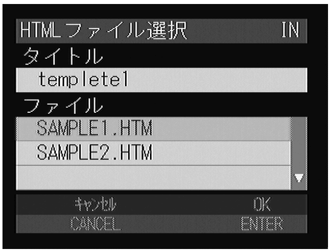
❺ **J ボタンを押します。**

❻ **[新規] を選び、▶ボタンを押します。**



補足 ・[新規 +FTP アップロード]を選ぶと、HTML ファイルを作成した後すぐにファイルをアップロードできます。
・手順❷で CF CARD が選択されている場合、[新規 +FTP アップロード]は選択できません。

❼ **埋め込み先のHTMLテンプレートを選んだ後、ENTER ボタンを押します。**



補足 ・HTML テンプレートは、IN と CF CARD のどちらに保存されていても選択できます。

❽ **埋め込むファイルを確認し、ENTER ボタンを押します。**
HTML テンプレートに選択したファイルが埋め込まれ、HTMLファイルが作成されます。作成が終了すると、手順❻の画面に戻ります。



補足 ・手順❻で[新規+FTPアップロード]を選択した場合、HTMLファイルの作成が終了すると、すぐにファイルがアップロードされます。アップロード後、HTMLファイルは削除され、手順❻の画面に戻ります。

❾ 作成が終了したら、CANCELボタンを押します。

通常の再生画面に戻ります。

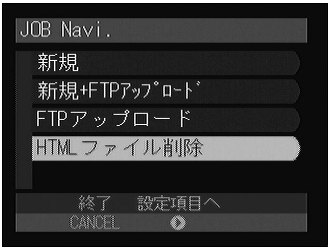
HTMLファイルを削除する

不要になったHTMLファイルは削除することができます。

❶ モードダイヤルを［▶］に合わせます。

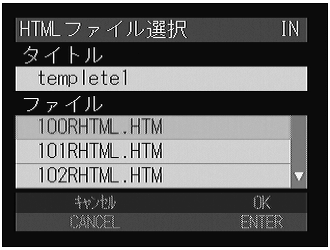
❷ J ボタンを押します。

❸［HTMLファイル削除］を選び、▶ボタンを押します。



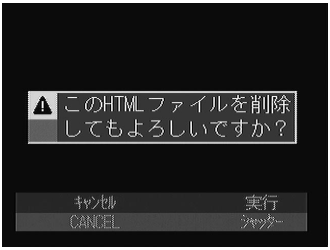
❹ 削除したいHTMLファイルを選び、ENTERボタンを押します。

削除を確認するメッセージが表示されます。



❺ シャッターボタンを押します。

選択したHTMLファイルが削除され、手順❹の画面に戻ります。



❻ 削除が終了したら、CANCELボタンを押します。

❼ 再度、CANCELボタンを押します。

通常の再生画面に戻ります。

HTML ファイルをアップロードする

作成したHTMLファイルをアップロードします。はじめに、アップロードするファイルを選択します。

❶ **通信設定が行われていること、カメラに通信機器が正しく接続されていることを確認します。**

参照 ・P.17「通信の設定をする」P.55「通信機器を接続する」

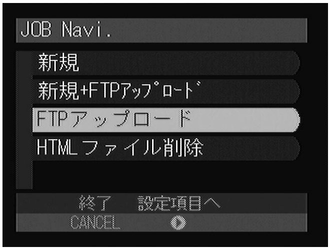
❷ **送信するHTMLファイルが内蔵メモリー（IN）に保存されていることを確認します。**

重要
・通信中は、カードスロットが通信用CFカードで使われることになります。したがってカードに記録されたHTMLファイルを送信することはできません。そのため、あらかじめHTMLファイルを内蔵メモリーに作成しておいてください。

❸ **モードダイヤルを［▶］に合わせます。**

❹ **J ボタンを押します。**

❺ **［FTP アップロード］を選び、▶ボタンを押します。**

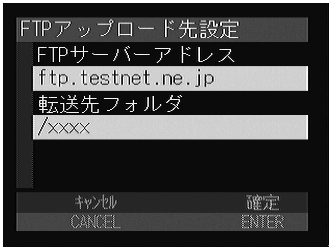


❻ **アップロードするファイルを選び、ENTER ボタンを押します。**
選択できるファイルは1ファイルです。



補足 ・HTMLファイルを作成すると、[100RHTML.HTM]、[101RHTML.HTM]といったように[数字RHTML.HTM]というファイルが作成されます。最新のファイルは一番下に表示されます。

❼ アップロード 先を確認し、ENTER ボタンを押します。



参照 ・P.17「通信の設定をする」

❽ ダイヤルアップ先を変更するときは、［ダイヤルアップ先］を選び、▶ボタンを押します。



参照 ・P.46「ダイヤルアップ接続先を選択する」

補足
・この画面で表示される「送信予想時間」は目安であり、実際の送信時間は回線やサーバーの状態により変わります。
・LAN 接続のときは、「ダイヤルアップ先」に「LAN」と表示されます。

❾ ENTER ボタンを押します。

接続が開始され、HTML ファイルと埋め込まれたファイルがアップロードされます。



補足
・CANCEL ボタンを押すと、接続処理を中止できます。
・LAN 接続のとき、この画面は表示されません。

アップロードが終了すると、接続は自動的に切断され、手順❻の画面に戻ります。

補足　・アップロードが正常に終了すると、新規のメールが作成され送信簿にドラフトとして保存されます。メールには、アップロード先のURL（ファイルの所在を示すアドレス）が記録されます。このメールを確認するときは、「メールを再送信する」→ P.90 をご覧ください。

タイトル	Ftp Upload xxx.HTM
本文	（アップロード先の URL が入ります）

・FTP アップロードの設定で「ホームページ URL」が設定されている場合は、その項目のURLが本文に記録されます。「FTPアップロードを設定する / ホームページ URL」→ P.53

・アップロードされた HTML ファイルは、パソコンのブラウザを使って確認することができます。

HTML テンプレートをパソコンで見る

HTMLテンプレートの一覧を、パソコンで確認したり、削除したりする方法を説明します。

■ HTML テンプレートの一覧を表示する

ここでは、カメラの IN（内蔵メモリー）に入っている HTML テンプレートの一覧を表示します。

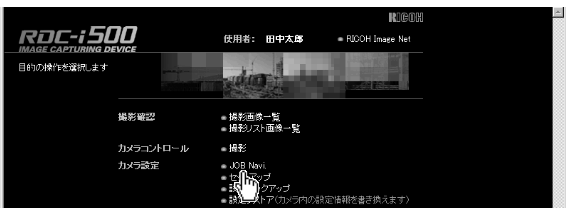
❶ カメラとパソコンが正しく接続されていること、カメラの電源が入っていること、カメラのモードダイヤルが［〰］になっていることを確認します。

参照　・パソコンとの連携編　第 1 章「準備する」

❷ パソコン側でブラウザを起動してIPアドレスを入力し、カメラのトップページを表示させます。

参照　・パソコンとの連携編「ブラウザでカメラのページを開く」

❸［JOB Navi.］をクリックします。



撮影リストの一覧が表示されます。

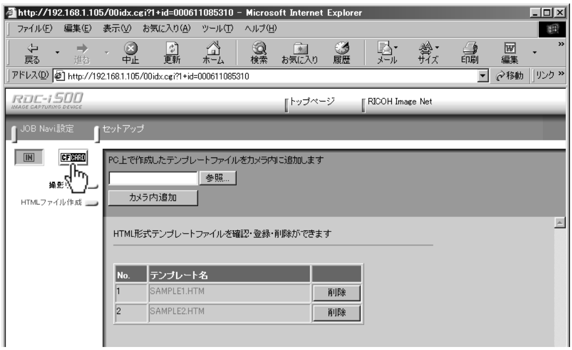
❹［HTML ファイル作成］をクリックします。



内蔵メモリーに記録されている HTML テンプレートの一覧が表示されます。

❺ CFカードのHTMLテンプレートを見たい場合には、［CFCARD］をクリックします。

選択したメディアの、HTML テンプレートの一覧が表示されます。



この画面から進むことのできる機能については、次の項から説明していきます。

■ HTML テンプレートを確認する

メディアに入っている HTML テンプレートを確認します。

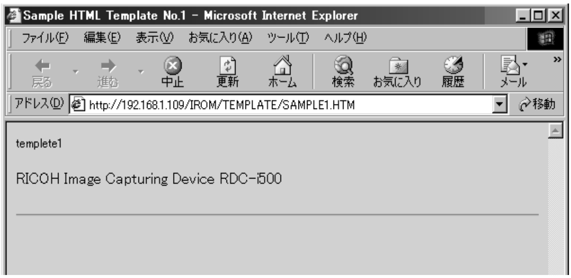
❶ 確認したい HTML テンプレートの含まれている HTML テンプレート一覧を表示させます。

参照 ・P.104「HTML テンプレートの一覧を表示する」

❷ 確認したい HTML テンプレート名をクリックします。



これで、HTML テンプレートの内容が表示されます。



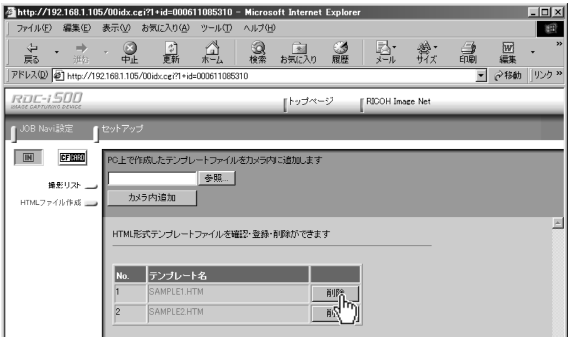
■ HTML テンプレートを削除する

メディアに入っている HTML テンプレートを削除します。

❶ 削除したい HTML テンプレートの含まれている HTML テンプレート一覧を表示させます。

参照 ・P.104「HTML テンプレートの一覧を表示する」

❷ 削除したい HTML テンプレートの［削除］をクリックします。



確認の画面が表示されたら、［OK］をクリックします。
これで、HTML テンプレートの削除が実行されます。